

公民館の職員の研修に関する実態調査

研究代表者 服部 英二（社会教育実践研究センター長）

1 調査の趣旨・背景

平成 20 年 2 月の中央教育審議会答申「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について～知の循環型社会の構築を目指して～」では、「国民一人一人の学習活動を支援するための施策や地域の教育力を向上させるための施策を推進するにあたって、公民館を地域の社会教育の拠点として積極的に活用する必要がある」と提言している。そのため、公民館は個人の学習要求に応える学習の場だけでなく、地域の実情やニーズに対応した学習などの講座の開設や住民の活動を支援する場として質的・量的な充実に努め、その成果を地域の教育力の向上に生かすことが必要となっている。

しかし、平成 20 年度文部科学省社会教育調査では、公民館数や公民館職員数は減少するという実態となっている。公民館職員が減少するなか、公民館がこれらの役割を果たすためには、そこに働く職員の関わりが非常に重要であり、公民館を支える館長や主事等の職員については、一人一人が地域の課題等を見極め、地域住民のニーズを的確に把握する能力を持つことはもとより、社会的な要請に的確に対応し得る力を持つことなどが必要であり、種々の研修機会を利用して専門性の高い職員としての資質向上を目指すことが何よりも必要不可欠となっている。

そこで、公民館における職員の研修に関する実態を明らかにするため、平成 20 年度の公民館の職員の研修実施状況等について、「都道府県教育委員会」「市区町村教育委員会」「中央公民館」を対象に本調査を実施した。

2 調査の成果

(1) 実施機関別の実施状況について

都道府県において公民館の職員を対象とした研修を実施していたのは 91.5%、市区町村では 28.3%、中央公民館では 19.4%であった（表 1）。

【表 1】実施機関別の実施率

（実数は実施機関数）

	都道府県 (N=47)	市区町村 (N=1,030)	中央公民館 (N=1,037)
実施している	43 (91.5%)	292 (28.3%)	201 (19.4%)
実施していない	4 (8.5%)	737 (71.6%)	836 (80.6%)
不明・無回答	—	1 (0.1%)	—

公民館の職員の研修の実施率は、都道府県に比べ、市区町村および中央公民館は低いことが分かった。また、年間平均実施回数については、都道府県が 5.37 回、市区町村が 3.04 回、中央公民館が 2.73 回であった。これより、公民館の職員には平均約 11 回の研修機会が設けられていることになるが、市区町村や中央公民館での実施率が低

いことから、実際の公民館職員に対する研修機会には実施率により大きな差があることが明らかになった。

市区町村における研修の実施率を市区と町村に分けて、平成18年度に当センターで実施した「公民館における学級・講座等の実態に関する調査研究報告書」と比較すると、市区、町村ともに研修を「実施していない」比率が上昇していた。特に町村では、「実施していない」比率が80%を超えた。また、市区町村における公民館職員の研修の減少傾向は、実施率だけでなく、実施回数からも明らかとなった。

(2) 研修プログラムについて

研修で取り上げられているプログラムの内容については、都道府県、市区町村、中央公民館で上位5項目中「各地の取組」「地域づくり、まちづくり」「生涯学習、社会教育の基礎的事項」の3項目が共通した内容であることが分かった。また、残りの2項目には、都道府県では「生涯学習、社会教育施策・事業の動向（国・県・市町村）」「社会教育（公民館）事業計画、学習プログラムの企画・立案」、市区町村では「社会教育施設の役割と運営」「人権教育」、中央公民館では「社会教育施設の役割と運営」「社会教育施設職員の役割」がそれぞれ挙げられた（表2）。

【表2】実施主体別でみた公民館職員の研修で取り上げられている内容(上位5位)

順位	都道府県		市区町村		中央公民館
1	各地の取組 (83.7%)		社会教育施設の役割と運営 (35.3%)		各地の取組 (37.8%)
2	地域づくり、まちづくり (79.1%)		生涯学習、社会教育の基礎的事項 (34.6%)		地域づくり、まちづくり (35.8%)
3	生涯学習、社会教育の基礎的事項 (74.4%)		各地の取組 (33.6%)		生涯学習、社会教育の基礎的事項 (33.8%)
4	生涯学習、社会教育施策・事業の動向（国・県・市町村） (72.1%)	社会教育（公民館）事業計画、学習プログラムの企画・立案 (72.1%)	人権教育 (32.9%)	地域づくり、まちづくり (32.9%)	社会教育施設の役割と運営 (32.3%)
5					社会教育施設職員の役割 (28.9%)

(3) 館外研修への参加状況と遠隔研修の実施について

中央公民館の職員が館外研修に参加している割合が、市区では81.7%、町では80.0%、村では77.3%である。館外研修への参加の割合については市区・町・村で大きな差異はなく、80%前後であるという結果が得られた。（表3）。

【表 3】 職員の館外研修への平成 20 年度の参加の有無（市区町村別）

	市区 (N=536)		町 (N=426)		村 (N=75)		全体 (N=1,037)	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
参加している	438	81.7%	341	80.0%	58	77.3%	837	80.7%
参加していない	97	18.1%	84	19.7%	16	21.3%	197	19.0%
無回答	1	0.2%	1	0.2%	1	1.3%	3	0.3%

一方、館外研修へ参加していない理由としては、「職員体制の問題で研修に参加させられなかった」「事業が忙しくて研修に参加させる時間が取れなかった」が市区・町・村ともに上位である（表 4）。

【表 4】 平成 20 年度に職員が館外研修に参加していない理由（複数回答）

	研修に参加させるために予算が取れなかった	事業が忙しくて研修に参加させる時間が取れなかった	職員体制の問題で研修に参加させられなかった	参加させたい研修がなかった	その他
全体	29.8%	40.2%	51.0%	14.9%	11.3%
市区	26.8%	33.0%	43.3%	17.5%	10.3%
町	33.7%	43.4%	55.4%	13.3%	13.3%
村	28.6%	71.4%	78.6%	7.1%	7.1%

今回の調査結果では遠隔研修の実施に取り組む自治体の数は、わずかであった。しかし、（表 4）から公民館で館外研修に職員が参加していない理由をみると、「研修に参加させるために予算が取れなかった」が約 30%、「事業が忙しくて研修に参加させる時間が取れなかった」が約 40%となっており、研修に職員を参加させる経費や時間の確保が容易ではなくなっている実態も浮き彫りにされた。

I C Tの進歩は日進月歩であり、今後の研修形態として、いつでもどこでも受講できる I C Tを活用した研修の導入なども求められる。

3 公民館職員研修への期待

公民館職員研修の実態を明らかにし、その結果を分析することより、今後の公民館職員研修への期待として、以下のような示唆を得ることができた。

- (1) 公民館職員の研修プログラムの内容では、都道府県、市区町村、中央公民館で研修に取りあげた上位 5 項目中、3 項目が共通しているが、「各地の取組」「地域づくり・

まちづくり」などでは、都道府県で取り上げる事例は全国の事例、市区町村や公民館では県内や市区町村内の事例を紹介するなど、各々が役割分担することで研修内容の充実を図ることが可能である。

- (2) 一方、「生涯学習、社会教育施策、事業の動向」は都道府県のみで上位の項目に含まれているが、国との関係や広域的な内容などは、都道府県の研修での実施が効果的・効率的となる。
- (3) これらから、地域における研修は個別に考えるのではなく、それぞれの独自性を保ちつつも個々の研修機会を総合的に捉え、研修内容を系統的に設定することが必要である。
- (4) また、財政難や職員の削減などにより職員の研修への参加が難しくなっているが、期間や時間をむやみに短縮して研修内容の低下を招くようなことは避けなければならない。
- (5) 職員を研修に派遣するのは、研修成果を期待してのことであり、研修を意義あるものとするには、更なる研修プログラムの充実が必要である。

4 中期目標との関連性

学校と家庭・地域社会の連携の地域の拠点施設ともなり得る公民館の研修の実態を明らかにすることができ、今後の公民館の活性化に資するものと思われる。

5 研究成果の普及・広報

本調査研究の報告書は、都道府県の教育委員会等に配布するとともに、国立教育政策研究所社会教育実践研究センターのホームページに全文を掲載する予定である。

6 今後の予定

本調査研究は平成 21 年度で終了とする。今後、本研究の成果を広く公民館等へ周知するよう努めるとともに、国立教育政策研究所社会教育実践研究センターが実施する公民館職員専門講座等において、その活用を図る予定である。

7 本研究の報告書等

「公民館における学級・講座等の実態に関する調査研究報告書」

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター(平成 19 年 4 月)

「公民館の職員の研修に関する実態調査報告書」

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター(平成 22 年 3 月)

<http://www.nier.go.jp/jissen/chosa/houkokusyo0-0.htm>